

ISAF/WS プラークおよびレーザークラス純正部品ステッカーについて
クラス名が ILCA に変更になってからは、ILCA QR ラベルが使用（併用）されています。

1. レーザークラスではいわゆる計測書は使用されていません。

2. 艇体：コックピット後面にある ISAF/WS のステッカー状のプラーク（セイル# 記載）が製造マニュアルに規定された方法で許容誤差内に建造されたものであることの証明となります。その横には建造したビルダー名の入ったステッカーが貼られています。プラークは一度はがすとバラバラになり、VOID の文書が出て無効になってしまうので取扱注意！プラーク上のセイル# はアセトン、シンナー等で文字が消えてしまうので注意！

（再発行不可）

トランサム中央下部には、製造シリアル番号が刻印され、トランサム上部には ILCA QR ラベルが貼られています。これをこのナンバーを改ざんしたりすると無効となり、計測も受けられず、公式レースに参加できなくなってしまうので注意！年式の古い艇でプラークが使用されていない艇ではこの部分にセールナンバーが刻印されています。

3. セイル上部にはレーザー、あるいは ILCA マークがプリントされ、タック近くにはセイルボタンとラベルがとりつけられています。ウィンドウには ILCA QR ラベルが貼られています。

4. センター、ラダー、ラダーヘッド、マスト上/下、ブームには、艇体同様に独自の製造マニュアルに従って製造されたことを証明する「Laser Authorized Parts」のステッカーあるいは ILCA QR ラベル（併用もある）が貼られています。

（製造年度によって色の異なるものもあり）

ILCA QR ラベル

<https://www.laserinternational.org/about-the-laser/equipment/>

注）製造されたセイル# が 19 万以前に製造された艇には上記のプラーク/ステッカーが貼られていません。ご不明な場合は下記にお問合せ下さい。

パフォーマンスセイルクラフトジャパン(株)

252-1114 神奈川県綾瀬市上土棚南 3-13-31

TEL : 0467-76-1051 Email : shop@psjpn.co.jp

（レーザー全日本や国体、インターハイ等主要大会会場では部品チェックの上純正パーツステッカー取付を行っています）

